

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2021年9月2日
派遣プログラム Name of Program	✓HUSA □USAC □UMAP	
留学先大学 Host University	マラヤ大学 (国名/Country : マレーシア)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	Faculty of Arts and Social Sciences	
在籍身分 Status at Host University	MOBILITY (UNDERGRADUATE) Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2021年3月1日 ~ 2021年6月22日 (YYYY/MM/DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program	
留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	大学を決める際は現地で生活する予定だったため、初めての海外だということ、女子学生一人だということなどを鑑みてアドバイスされた国の一つがマレーシアでした。また、マラヤ大学には、元々興味を持っていたメディア学・観光学の授業が受けられる学科があること、ほぼ全ての授業が英語で行われることなどを理由に希望しました。
留学準備を始めた時期（応募する何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	留学の一年ほど前からです。コロナウイルスの影響で留学期間が延期になってしまったので、一年になりましたが、本来であれば半年ほど前から準備していたかと思えます。
事前準備について(どのような準備をしたか, しておけばよかったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	留学先の大学、広島大学に提出する書類の作成などが主で、それ以外はオンラインで受講するため環境の準備を少ししたくらいです。

2. 渡航について / Visa and Flight Information
--

3. 留学費用について / Expenses				
内 訳 額 / Exp enses	総額 Total Amount		円/yen	
	内 訳 Details	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)		円/yen
		宿舎費（住居費） / Accommodation Fee		円/yen
		光熱費 / Utility Cost		円/yen
		食費 / Meal Cost		円/yen
		通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone		円/yen
		その他 / Others (費) (費) (費)		円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study	
授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	ほとんどの科目で、三時間の授業が週に2度あるという形式で、一つは講義、もう一つはグループワークや課題を行うための時間でした。 Cultural tourism in Southeast Asia, Electronic publishing, Creative Industry Management, Effective Writing の4つの科目を履修していました。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	✓有/Yes □無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	当たり前ですが、履修登録や課題提出の際、普段大学で利用しているものとは全く異なる形態のシステムを使うので、慣れるまで少し不便でした。システムの面でも、授業内容でもわからないことはすぐに現地の学生や教授に質問していたので、大きなミスなく留学を終えられたのではないかなと思っています。積極的に質問や発言をするという姿勢が、留学全体を通して一番重要だったと感じています。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	完全にオンラインであったため、教授や他の学生とのコミュニケーションが取り辛いという側面がありました。特に、一つを除いてほぼすべての授業でグループワークが行われたのですが、基本的にグループは自分たちで自由に決めておいてという指示だったため、自分から、既に関係性の出来上がっている他の学生に声をかけなければならなかったことが大変でした。 また、日本とは違いメールよりも WhatsApp と呼ばれる、LINE のようなアプリを教授とのやり取りでも頻繁に使っていたため、慣れるまで大変でした

5. 生活等について / Lifestyle
(1) 留学先の住居について / Accommodation
(2) 医療について / Medical Care
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing
(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2023 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	このまま予定通りに進めば、入学時と同じく 2023 年 3 月に卒業予定です。 卒業後は日本の民間企業への就職を予定しています。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	もし、留学をして4年で卒業することを希望するのであれば、3年の夏から就職活動が 始まることから考えて、それまでに留学が終了するよう計画を立てるといいと思います。 半年間の留学であれば、4年で卒業することは難しくないと思いますが、一年かそれ以上 を希望するのであれば、4年での卒業は難しいと思います。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
DeepL 翻訳	https://www.deepl.com/ja/translator	現地の言葉で書かれた書類などを翻訳にかける際に 便利でした。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
私は元々、現地での留学を行う予定で準備を進めていましたが、コロナウイルスの影響で完全にオンラインでの留学 になってしまいました。もちろん、現地での生活を経験できないことや、他の学生との交流がしづらいことなど、残 念に感じた部分はいくつかあったのですが、それ以上に、別の大学の授業を受けるということや、日本語ボランティ アに参加したことはかけがえのない経験になったと感じています。なので、皆さんもどんな状況になっても、留学を 楽しもうという思いがあれば、充実した留学になると思うので頑張ってください！

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

- 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:
 - ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
 - ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
 - ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
 - ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか(将来のキャリアパスも含めて) / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?
- 写真を2~3枚程度、貼り付けてください(写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい)。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

コロナウイルスの影響で、現地留学が中止になってしまい、それまでの準備が無意味になるなど、色々な困難に見舞われて、予定通りに進まないことが多かった留学ですが、普段は学ぶことのない分野の学問を学べたり、日本では挑戦したことのない経験ができたりと、個人的には満足できる留学になったと今は思っています。広島大学と比べて、マラヤ大学は様々な大学からの留学生を広く受け入れており、授業中などに他国の大学からの留学生と一緒にグループを組んで課題に取り組むということもありました。また、私が所属していた Faculty of Arts and Social Sciences では、学生へのメディアの浸透が進んでおり、全員が Adobe のいくつかのソフトの利用方法を学んでいたりと、新たなアプリケーションのプレゼンを行う授業があったりと、広島大学では学ぶことのできないことを学ぶことも出来たのかなと思っています。

留学期間中を通して最も印象に残っているのは、日本語ボランティアでの経験です。オンラインでの留学になってしまったために、少しでも充実させようと、思いきって現地の学生に英語で日本語を教えるという活動に参加しました。元々英語を話すことが得意ではなかったのですが、初めはテキスト通りに説明をするだけで精一杯で、思うように質問に回答することも出来ず、もどかしく思っていたのですが、回を重ねる毎に授業の仕方や説明に慣れ、最終的には生徒が日本語で自己紹介ができるまでになりました。この活動を通して、現地の学生にマレーシアの文化と日本の文化の違い、マレーシアで人気の日本文化など様々なことを教えてもらうこともでき、語学以外の面でも学ぶことの多い経験でした。マラヤ大学の授業の中で印象に残っていることは、グループワークが多かったということです。グループは指示されるものではなく、学生が自由に決めるという形式だったのですが、現地の学生にとって、私が留学した期間は後期にあたるので、ある程度関係性の出来上がった後だったため、初めはかなり苦労しました。同時に、マレーシアでは、「マングリッシュ」と呼ばれるマレー語と英語の組み合わせだった独特なスラングが使われており、慣れるまではそちらにもかなり苦しめられました。

また、留学を通して成長したなど感じているのは、英語への向き合い方です。留学以前に大学で授業を受けている際は、たとえ英語で開講されている授業だったとしても、分からないことがあればつい日本語で友人に質問してしまったり、教授に理解が正しいかなどを確認してしまったりすることが多かったのですが、留学中は日本で生活しているため、生活上の言語の不安はなくとも、授業の際に母国語で頼れる人がいない不安を常にかけていました。しかし、その環境に身を置くことで英語力はもちろん、英語で何とかしようとする姿勢が身についたと感じています。それから、積極的に行動しないとグループも組めず、分からないことは分からないままなので、積極性も留学前以上に身に付いた気がしています。

将来的には、今回の留学での経験を大学での研究だけでなく、就職後にも生かしていきたいと考えています。例えば、東南アジアへの業務展開や、海外研修など何かしら国際的な面のある企業に就職し、少しでも生かせるよう取り組んでいきたいです。同時に、海外から日本へいらっしゃった方への対応などにも生かせるのではないかと考えており、個人的に取り組んでるボランティアでの活動にも生かしたいと思います。また、今回の経験を通して学んだ、どんな経験でも、自分の取り組み方次第で充実したものに出来るという姿勢も大切にしていきたいです。



注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.